

東日本大震災 復興まちづくり

私たちは何ができるのか、ともに考える

2011.05.20

これからの復興に向けて、私たちは、どのようなお手伝いができるのでしょうか。
すべきなのでしょうか。

建築、都市計画などの諸学会・協会の動きにお詳しい佐藤滋さん、鳴海邦碩さん
をお招きし、復興まちづくりと、その支援に向けて、意見交換を行います。

建築・都市計画関係者はもちろん、市民の皆さまの参加も歓迎致します。

日時 / 場所 / 会費

11年5月20日(金曜日) 14時00分開場、14時30分～17時30分頃まで
京 都 / キャンパスプラザ京都第二講義室 JR京都駅より徒歩約3分(駐車場はありません)
参加費 / 無料、定員280名(先着順。当日参加も歓迎)

主要プログラム (流動的な部分がございます。最新情報は最下段に記したHPでお確かめください)

報告

- ・ 佐藤 滋 (早稲田大学教授・日本建築学会会長)
- ・ 鳴海邦碩 (大阪大学名誉教授・日本都市計画学会元会長)
- ・ 森崎輝行 (森崎建築事務所、日本建築士会連合会まちづくり委員会委員長) 衛藤照夫 (京都府建築士会会長)
- ・ 真板昭夫 (日本エコツーリズム協会) 西辻一真 ((株)マイファーム)

私たちは何ができるのか

- ・ 活動報告 & 議論：
司 会：小浦久子 (大阪大学) 副司会：前田裕資 (学芸出版社)
活動報告：田村佳英 (KARTH地震ネット) 石東直子 (暮らしサポート隊) 矢部 智仁 (仮り住まいの輪) 他
コメント：小林郁雄 (阪神大震災復興市民まちづくり支援ネットワーク)
質疑応答：小林郁雄、佐藤滋、鳴海邦碩、森崎輝之、真板昭夫、衛藤照夫 & 会場の皆様

復旧・復興支援活動報告募集中

A4、1枚のワードまたはPDFファイルで下記にお送りください。当日資料として配布するほか、時間が許す限りご発表いただきます。

前田裕資 maeda@mbox.kyoto-inet.or.jp

主催

- 主 催：学芸出版社、都市計画家協会関西支部
- 後 援：京都市景観・まちづくりセンター、大阪府建築士会

参加申込

下記HPよりお申し込み下さい。(問い合わせ 学芸出版社・前田 075-342-2600)

http://www.gakugei-pub.jp/cho_eve/1105higa/